

「笑顔あふれるまち 飯南町」

いーなん



飯南町広報

平成30年10月19日 No.166

あかくてまあるい秋の味覚
りんごの
トンネルをくぐりに――

注意 注意
もしもし
電話
振り込み詐欺

2018
10
月号
iinan public
relations magazine

村上みゆきさん
(松江市から来園)

ラジオでこちらの来場チケットが当たって初めて来ました。こんなにみずみずしいりんごを食べたのは初めて。やっぱり獲りたては違いますね。今日は、3個も食べてしまいました。お土産用にも買って帰ります。知り合いにも紹介したいし、来年もまた来たいです。

高いところは
「つかみばさみ」で株式会社SBN
中岡 啓さん

代表取締役。赤来高原観光りんご園、赤名観光ぼたん園を運営。名古屋から帰郷し、平成11年秋から、赤来町開発公社が運営するりんご園で勤務。平成19年1月に、株式会社SBNを設立し、運営を引き継ぐ。

収穫の期間は、9月初めから11月中旬までの2カ月ほど。収穫のときはやっぱりうれしい。作業は一年中あって、春は摘果や袋かけ作業、冬には、かんじきを履いて深い雪の上を歩きながら剪定をすることもあります。小さい木なら一本の木に150個ほど、古い大きな木になると500～600個の実をつけるので大変ではありますね。

おいしくて、安心安全なりんごを皆さんに提供できるよう、そして、また来たいと思っていただけるよう、みんなで頑張っています。皆さんの来園を、スタッフ一同お待ちしております！

出荷用の
りんごを磨く

赤来高原観光りんご園

●営業期間

11月11日(日)まで
(期間中無休)

●入園受付

9時～16時(閉園17時)

●入園料

大人(中学生以上)540円
小人(3才以上)320円

●持ち出し料

500円/kg

●貸し出し料

果物ナイフ100円/本
(ナイフ返却時に返金)

●りんご園で用意してあるもの

- ・ビニール袋(持ち帰り用)
 - ・バケツ(皮いれ)
 - ・手洗い用の水
 - ・長椅子(2,3脚程度、食べる時用)
 - ・高い場所のりんごを収穫する「つかみばさみ」
- ※タオル、敷物、まな板、お皿、フォーク等が必要な場合は、持参してください。

品種ごとの収穫時期

品種	8月	9月	10月	11月
ブルーベリー				
さんさ				
つがる				
涼香の季節				
秋映				
千秋				
やたか				
新世界				
王林				
ふじ				



中岡ジェニファーさん

一年かけて愛情たっぷりで作ったりんごを皆さんに食べてもらいたいです。「今年も来ましたよ」とお客さんに言われるとうれしいですね。皆さん一人ひとりの出会いが私たちの楽しみと喜びです。



中岡さん夫妻(左、中央)と、従業員の藤原梨乃さん(右)

10月2日。11月頃から
収穫を迎える「ふじ」
はまだ薄い色つき

「秋映」の収穫

藤原梨乃さん

りんごの下側が、黄色くなってきたら食べごろ。「さび」と呼ばれるまだら模様があるりんごが、意外とおいしいです。来場者の方が、獲りやすいように気をつけて剪定しています。

りんごの
トンネルをくぐりに—

赤来高原観光りんご園は、10月24日に開園から25年を迎えます。飯南町の真つ赤な秋の味覚を味わいに、皆さんも行ってみませんか？

平成5年に開園
旧赤来町の第3次総合振興計画の主要プロジェクトの一つ、「高原の魅力づくりプロジェクト」ここに掲げた、「町の自然環境を生かした特徴ある体験型交流」を進めていくため、平成元年、5品種、493本のりんごを導入し、栽培が始まります。その後、品種、本数を増やしなが、平成5年には、平成元年植栽分が収穫できるまでに成長。同年10月24日、10品種、1351本、面積1.4haのりんご園が誕生しました。

現在では、圃場面積も広がり、約2haで、800本、17品種のりんごが栽培され、年間約30トンのりんごが収穫されています。

※開園時から植栽本数が減ったのは、木の間隔を広げるために間引いたため

新世界【10月中旬】

果皮は濃紅色に着色し、果肉は蜜入りがよく、果汁が多く硬め。酸味があまりなく甘味が強い品種。

王林【10月下旬】

果皮は黄緑色で、果肉はやや硬く緻密で多汁。強い甘さのわりに酸味が弱く、特徴のある香り。

ふじ【11月初旬】

果皮は濃紅の縦状に着色し、果汁が豊富で蜜が入りやすい。甘味と香りがしっかりしていて、果肉はシャキシャキ。

10月中旬～3品種が
収穫を迎えます

赤来高原観光りんご園では、【さんさ・つがる・涼香の季節・秋映・千秋・やたか・新世界・王林・ふじ】の、9品種のりんご狩りが体験できます。毎年9月初めから11月中旬にかけて収穫が続きます。

広報10月号が発行される10月20日以降は、新世界・王林・ふじが収穫を迎えています。

大勢のかかしがお出迎え 佐見かかしまつり

国道54号沿いの佐見会館周辺で、佐見老人クラブが主催する「かかしまつり」が開催されました。
国道54号の交通量の減少や、地域の人口や子どもも少なくなってきたことから、少しでも地域の活性化になればと、平成27年から始まり今年で4回目。当初は、約10体を7名で制作して始まりましたが、今では30人以上が関わっています。
会場には、農作業服や着物、古着などを着た、約50体の手づくりのかかしが並び、国道を通過する人の目を楽しませていました。

9月20日、小雨の中、かかしの設置作業が進む



会場横では、9月23日に伊丹市の子どもたちと一緒に稲刈りを体験する交流事業を開催



かかしも集まり、にぎやかな会場周辺

いつまでも笑顔で元気に 敬老会

9/17
月・祝

敬老の日に合わせて、これまでのご苦労に感謝し長寿をお祝いする「敬老会」を、頓原農村環境改善センターみせんで開催しました。



声高らかに万歳三唱

式典では、白寿・米寿・喜寿・金婚の各節目のお祝いを迎えた皆さんに記念品を贈呈。アトラクションでは、松江市出身の演歌歌手、小川たけるさんによる歌謡ショーが開催され、青春時代の懐かしい曲などを一緒に歌い、お祝いの席に華を添えました。
このほか、今年度、百歳を迎えられる、澤田久子さん（あかぎの里）、尾村トミヨさん（上赤色）、早船久子さ

ん（上赤色）、朝津フミコさん（愛寿園）、渡部一夫さん（角井）、岩根フクヨさん（愛寿園）、黒角雅代さん（町区）、片山君江さん（琴引の里）に、内閣総理大臣からの祝状と銀杯が届けられました。



松江市出身の演歌歌手、小川たけるさん

また、先日、厚生労働省から発表された「人口10万人あたりの百歳以上の高齢者数」は6年連続で島根県が最多（人口10万人あたり101.02人。飯南町では、9名の方が百歳以上です。

記念品を受け取る
米寿代表の矢飼喜代江さん



第63回雲南剣道大会 琴引剣道少年団が団体、個人で優勝

9/16
日

個人戦優勝の高尾さん



個人戦2位の高橋さん



木次体育館（雲南市）で開催された「雲南剣道大会」で、琴引剣道少年団が団体優勝、個人戦でも優勝を勝ち取りました。
団体戦には、高尾斗梧さん、高橋遥希さん、灘尾拓馬さん、安井亮太さん、森山敬翔さんの5人が出場。奥出雲町、雲南市、飯南町から15団体が参加する中、5人全員が自分の役割をしっかりと果たして初優勝。
また個人戦では、高尾斗梧さんが優勝、高橋遥希さんが2位に。延長戦もあり体力的に厳しい勝負でしたが、2人とも集中を切らさず、得意技で決勝まで進み、念願の決勝戦での直接対決となり、上位を独占しました。



団体戦優勝のメンバー

健やかな成長を願って ちりけ封じ登山

9/23
日・祝

秋分の日、の琴弾山神社例祭に合わせて、「ちりけ封じ登山」が行われました。

急な登山道を、手をつないだり、おんぶしたりして登った5組の親子。9合目、標高約1000mにある、子どものちりけ封じに霊験あらたかとされる琴弾山神社で御祈願をうけ、真剣な表情で手を合わせてお祈りをしていました。



親子で健やかな成長を祈ります

中国山地でグルメを堪能 第5回道の駅 グルメライド

9/23
日・祝

三次市・庄原市・奥出雲町・雲南市・飯南町の2県5市町にまたがり、全長12.4kmのコースを、6つの道の駅でグルメを楽しみながらサイクリングする、「道の駅グルメライド in 中国山地」が開催されました。

応援に笑顔で手を振り返してくれました



道の駅でほっと一息

イベントには316人が参加。町内では、頓原・赤来の両道の駅で、煮豚串や温かいスープなどが振る舞われました。飯南町内の道の駅は、コース上に設けられた最後の道の駅の二つ。参加者は、スタッフや地域住民の「がんばれ」の声に後押しされ、ゴールを目指していききました。

安全運転をお願いします

秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動に合わせ、町内各所で交通安全啓発活動が行われました。



ドライバーは笑顔で「安全運転を心がけます」と応えていました

期間初日の21日は、森島建設・赤来ライオンスクラブが「交通安全・パレード」を実施。赤来地域の道路を、交通安全ののぼり旗を取り付けた軽トラで、安全運転を呼びかけながら走りました。

9/21 金

9/30 日



来島保育所前を走り抜ける

このほか、9月23日と26日には、スポーツ少年団が国道54号を通行する車に「りんご」を配って交通安全を呼びかけました。



「マナーアップ」をお願いします！

総 合 振 興 計 画 等 評 価 委 員 会 答 申

平成29年度に町が実施した事業を評価

「第2次総合振興計画」「総合戦略」2つの計画で定めた施策(数値目標)の進捗や成果などを評価・点検する評価委員会(赤穴憲一委員長)が、7月26日に開催されました。

また、9月30日には、赤穴憲一委員長、奥野恵子副委員長が、評価委員会で話し合われた評価や意見を町に対して説明。来年度事業の組み立てに反映するよう町長、副町長に答申しました。答申の内容(概要は以下のとおりです。

施策ごとの主な意見

施策1「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

【評価の高い施策】

●若者交流イベント事業

・飯南町のブランドやイメージを意識してもらうため、「しめ縄合コン」などキャッチコピーを掲げて開催してほしい。

●保育料軽減事業

・保育料軽減事業は、画期的な施策である。引き続き進めてほしい。
・保育料減免ではなく、完全免除という形はできないか？それだけインパクトのある施策が必要。

【評価の低い施策】

●3世代家族支援事業

総合振興計画等目標指標の状況(主な指標)

目標指標	基準値(H26)	平成29年実績値	目標値(H31)
出生数	137人/5年 年27.4人(H22-26)	21人	180人/5年 年36人(H27-31)
社会増減数	-13.2人/年 (H22-26)	+15人	+5人/年 (H27-31)
婚姻数	14組/年 (H22-26平均値)	15件/年	20件/年 (H27-31平均値)
Uターン移住者数	35人/年 (H22-26)	54人/年	53人/年 (H27-31)
飯南高校生徒数	188人	182人	180人以上

・3世代で生活を始めるための住宅改修にかかる費用に補助金が出る制度だが、既に三世代で生活している家族でも制度の対象となるよう制度改正できないか？

施策2「飯南町への新しいひとの流れをつくる」

【評価の高い施策】

●Uターンの魅力発掘事業

・田舎暮らしの本は、本当に効果が高い。積極的に情報発信してほしい。

●三十路式事業

・三十路式は、同級生とのつながりも強くなり、Uターンのきっかけにもなる。

楽しいっばい！図書館探検

飯南町立図書館

2018年・第72回 読書週間

(10/27(土)~11/9(金))

標語「ホッと=息 本と=息」



飯南町立図書館オリジナルキャラクター「ぶっくん」

秋といえば毎年開催される「秋の読書週間」。

今年も楽しい企画で、皆さんの来館をお待ちしています！

『みんなの1票で決まる！』

図書館川柳

応募いただいた図書館川柳の中から、皆さんの投票で優秀作品を決定。選ばれた作品には記念品を贈呈。

『企画展』

秋の夜長に読みたい！

ミステリー特集

推理小説、サスペンス、ホラーなど、ミステリーといつてもいろいろ。あなたはどれを選ぶ？

■問合せ

飯南町立図書館

電話720301

【評価の低い施策】

●飯南農業魅力発信事業

・飯南町には良いものがあるがバラバラ。統一したブランドを確立すべき。

施策3「飯南町でいきいき暮らせる「じん」をつくる」

【評価の高い施策】

●森林を活かした地方創生事業

・学校や公共施設等に飯南町産材を使用した製品を積極的に導入し、ブランド化を進めてほしい。

【評価の低い施策】

●飯南ブランド構築事業

・経費はかかっても、必要であれば実行するという判断を持って進めてほしい。



赤穴委員長(左から2番目)と奥野副委員長(左)

施策4「安心・快適に暮らせる「まち」をつくる」

【評価の高い施策】

●飯南高校魅力化事業

・オープンキャンパスは、生徒が企画・運営している。来場者の対応も生徒が行っており、保護者も子どもも安心感が生まれやすく、良い企画である。

・進学率も高く、ホストファミリー制度で地域との交流もできている。人数的にもちょうどよく、親としても行かせやすい。

●生活交通のあり方検討事業

・ローソンポプラでの移動販売は、評判もよく、高齢者の見守りとしても機能している。

●冬季宿泊施設の増設を検討してほしい。高齢者が集まり、楽しめる場所に設置してほしい。ふるさと納税など目的型の資金確保を検討できないか？

【評価の低い施策】

●公共交通のありかた検討事業

・デマンドバスは、利用しにくいという声もある。利用促進のためには、利用していない人の声を聴く必要がある。

・利用方法を紹介した映像作成や乗車体験を行っているが、町民に浸透していない。じっくりと進めてほしい。

●公共交通優待乗車券販売事業

・移動販売を利用する割引があるなど、免許返納者に対するの支援を検討してはどうか？

「出雲」ナンバーのデザインアンケート調査

2020年度からの「出雲」ナンバー導入に向けて、図柄入りナンバープレートのデザインを募集し、全国から155点(105名の応募)がありました。9月14日に開催したデザイン選考委員会で、候補作品5点を選考しました。

この5点のデザインについて、アンケート調査を行い、その結果をふまえ、国へ提案するデザインを決定します。皆さまのご協力をお願いします。

候補作品の中から、良いと思うデザインを選んでいただくほか、図柄入りナンバープレートの取り付け意向や寄附金の使い道について、アンケート調査を行います。

対象 出雲市、奥出雲町、飯南町に在住・在勤・在学の人
実施期間 11月10日(土)まで
アンケート用紙設置場所 役場庁舎、各支所・公民館

※用紙に必要事項を記入の上、アンケートボックスに投函してください。FAX、郵送、メールでの回答もできます。

■問合せ

出雲市役所縁結び定住課
電話0853・21・6771
FAX0853・21・6599
〒693-8530 出雲市今市町70番地

メール enmusubi@city.izumo.shimane.jp

神々しい
光の國、出雲



八岐大蛇
(やまたのおろち)



神話の国
出雲



稲佐の浜の夕日に
舞う出雲神楽



出雲神楽



まちを元気に！ 地域おこし協力隊

町内のさまざまな地域課題に取り組む「地域おこし協力隊」。今月は、頼原の宇山地区で活動している加集淳子隊員の活動報告です。

兵庫県姫路市出身の加集淳子です。今年の8月で、協力隊として2年目になりました。

宇山地区では、農事組合法人草の城で、農作業や事務をしています。これまで、農業経験がなかったのですが、地区の皆さんに教えていただきながら、徐々にできることを増やしています。刈払機の安全講習も受講し、草刈りもしています。今後は、農産品を使った商品開発にも取り組みたいと思っています。



畑ではしょうがを栽培

昨年11月からは、頼原天然炭酸温泉「ラムネ銀泉」でフロント業務や事務もしています。ラムネ銀泉の良さを、よりたくさんの方へ伝えら

れるよう、温泉ソムリエの資格も取得しました。宇山地区で収穫したサツマイモで作った焼き芋や、新米おにぎりの販売もしています。



温泉ソムリエの資格を取得



ラムネ銀泉のりんど温泉

また、赤来高原観光りんご園とコラボして、貸切風呂でりんご温泉を開催しています。11月2日(金)、3日(土)は、一般風呂にもりんごを浮かべる予定です。ぜひこの機会に頼原ラムネ銀泉にお立ち寄りください！

起業・事業承継をお考えの皆さんへ ビジネスプランコンテスト& 事業計画作成研修会

●ビジネスプランコンテスト

対象 町内在住者、U・Iターン予定の個人または法人等

募集テーマ 地域資源活用、地域課題解決、事業承継対策

選考方法 書類審査、プレゼンテーション

募集締切り 12月12日(水)

●事業計画作成研修会

対象 町内で起業や家業の引き継ぎを考えている人、起業に関心のある人など

日時・会場・内容

各回とも10時～15時(昼食は各自)

第1回/11月11日(日)・農業活性化

センター・経営理念、営業戦略

第2回/11月25日(日)・やまなみ・

ビジネスプランのフレーム作成

第3回/12月9日(日)・やまなみ・

事業計画書の作成

講師 (公財)しまね産業振興財団

刈田和房氏

■問合せ・申込み 産業振興課 電話76・2214

カーブミラー 寄贈

9/20
木

島根県農業協同組合雲南地区本部から、カーブミラー4本の寄贈を受けました。

島根県農業協同組合では、交通事故のない町づくりに寄与するため、交通事故防止機器を寄贈する取り組みを、長年にわたって行っており、交通事故防止に役立てることにしています。



加藤博樹雲南地区本部長(写真左)が目録を手渡す

平成31年度

「母子・寡婦福祉資金」 貸付の予約受付中

申込期限 平成31年2月28日(木)

●児童の進学等に関する資金(貸付は、いずれも無利子)

対象 平成31年4月に進学を希望する人で、母子家庭の母または父子家庭の父が扶養する児童、父母のいない児童、寡婦が扶養する子

①**修学資金** 高等学校、大学、大学院、高等専門学校、専修学校の就学に必要な資金(授業料、書籍代、交通費など)

②**修業資金** 就職に必要な知識技能の習得に必要な資金

③**就学支度資金** 就学、修業に必要な入学金や被服などの購入資金

●母子家庭の母、父子家庭の父や寡婦の知識技能習得に関する資金(連帯保証人あり・無利子、なし・年1%)

対象 母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦

①**技能習得資金** 就職に必要な知識技能の習得に必要な資金

※他制度による奨学金の貸与を受ける人は、児童の進学等を対象とする資金の対象となりません。必要書類等の詳細は、お問い合わせください。

■問合せ

福祉事務所
電話72・1773

県 教育長賞を受賞

9/27
木

安来市総合文化ホールで開催された、「第47回島根県少年弁論大会」で、頼原中学校の中柚月さん(3年)が、最優秀賞に次ぐ2席の「島根県教育委員会教育長賞」を受賞しました。

中さんは、「私の生命線」と題して発表。「沖縄修学旅行で沖縄戦について学び、命の尊さを実感しまし



身振り手振りを交え、力強く発表の中さん

た。私は赤ちゃんの時、治らないと医師から宣告された病気を克服したこと、命は宝物だと思える生き方、自分の命を必死で守ってくれた母や家族、周囲の人への感謝の気持ちを忘れずに、一生懸命生きていきたい」と力強く話しました。

私の歯科医師人生は、母校の岡山大学の歯学部附属病院から始まりました。その後、家庭の事情（？）もあって島根大学附属病院に帰ってきました。当時、三刀屋町に住んでいたこともあり、関連医療機関として居住地から近い頓原歯科診療所に「たまたま」派遣されましたが、病院関係者など多くの皆さんにお世話になり、今日につながっています。

赴任当初の治療は、今より抜歯処置の頻度が高く、「口腔外科」から派遣されたとはいえず、「抜歯にいたる根本的状況を改善しなければならぬ」と考え、行政と協力した「歯科保健」にも関わるようになりました。そのころの頓原病院副院長は、自治医科大学2期生の山本從道先生。毎日「朝、昼休み、仕事終わり」、地域医療に対する熱い想いや実践等、多くの話を聞き、「歯科の立場からできる地域医療」の世界に関わる第一歩を踏み出しました。

頓原町時代の、「健康（まめな

まちづくり推進協議会」には当初、「歯科は含まれていませんでした。理由を尋ねると「健康に関する会議だから、歯科は関係ないので」との返答。最近では、「口腔と全身の関係」について、多くの知見が得られてきていますが、歯科大学や大学歯学部を卒業する歯科医師は、医師とは違う課程で養成されることもあり、「口」と「体」は別のもの、あるいは関係ないと無意識のうちに考えている一般の方々がまだまだ多いのが現状です。

今後は、一般的な歯科治療を基盤として、摂食嚥下リハビリテーションなど、関係する多職種との協働で成り立つ分野に積極的に参加し、歯科の立場から健康の維持増進を進め、地域全体がますます元気になればと思います。「口」という狭いところばかりを見るのではなく、お口から全身を、患者さんからご家族や地域のことも考える「木も見て森も見る」を目指したいと思います。

[illegible]

便り
南病院
飯病

お口から始まる
健康なまちづくり

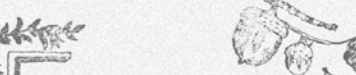
クロモジ、クコの栽培に取り組んでみませんか？

コ」は、杏仁豆腐の上ののっている赤い実がそれです。ほとんどが中国からの輸入品で、国産のものは希少。葉も、お茶原料や山菜(クコ飯、おひたしなど)としての用途があります。ナスに似た紫色の小さな花が咲いたあとに果実ができ、9～11月頃にかけて収穫が続きます。お茶や山菜としては5月頃か

現在、畑などで効率的に栽培する方法を、当センターで研究しています。「原料生産や商品化に挑戦してみたい!」という方は、ぜひご連絡ください。

志々地区の元気のために

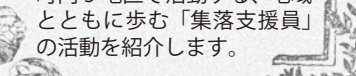
今回は、利用者アンケートの結果を反映した時刻改正となっています。今後もデマンドバスの利用について、自治会長会で役場担当者から説明を聞いたり、利用者の意見を聞いたりしながら、より地域住民の方が利用しやすい運行となればいいと思っています。

[illegible]

住みよいまちへ

集落支援員

町内 5 地区で活動する、地域
とともに歩む「集落支援員」
の活動をご紹介します。



また、「志々を元気にする会」主催の赤ちょうちん(夜の集い)を8月8日、9月8日に開催しました。「志々に縁のある方が集まって話しましょう」と企画し、いろいろな方の思いや考えが聞けたらいいなと思っています。これから定期的に開催できたらと思っていますのでぜひ参加してみてください。

まちのおもちゃ箱

求人情報

Uターン希望者・求職者・事業者のみならず、直近1カ月に登録された、フルタイム求人の一部を紹介します。パートタイムの求人情報や詳しい内容を知りたい方は、このほかの情報もご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。※市外局番は「0854」です。

(株)飯南トータルサポート 76・9070	
琴引フォレストパークの営業・企画・広報ほか	正社員 2人
憩いの郷衣掛の宿泊フロント業務等	正社員 1人
エコープ エルシー店 72・1221	
商品づくり、補充、レジ等	正社員以外 3人
エコープ きじま店 76・2319	
店舗業務	正社員以外 3人
(有)岸石材店 72・0105	
石材加工、石碑設置、営業、管理	正社員 1人
(有)一福 72・0006	
松江市、出雲市、雲南市への商品配達等の営業	正社員 1人
飯石森林組合 62・1520	
舞茸センターにおけるきのこ生産作業	正社員 1人
一般事務、経理事務	正社員以外 1人
(有)赤来オートセンター 76・3000	
営業	正社員 1人
島根県農業協同組合 雲南地区本部 72・1001	
農産加工所における精米、積込作業員	正社員以外 1人



(福)友愛会 72・0214	
介護職員	正社員 3人
調理職員	正社員 1人
中国化成工業(株) 本社工場 76・2258	
倉庫業務(フォークリフト運転)	正社員 1人
(福)飯南町社会福祉協議会 76・2170	
あかぎの里における介護職員	正社員以外 2人
保育士	正社員 1人
松田建設(株) 76・2361	
一般土木作業員	正社員 1人
重機オペレーター	正社員 1人
(株)堀江運送 72・0102	
トラック運転手・配送員	正社員 1人
(株)ファーム木精 72・1999	
農作物栽培管理者	正社員 2人
(株)穀物創庫 72・1995	
菓子・惣菜・モチ製造、商品開発	正社員 1人



首輪に取り付けてください

■問合せ
住民課 電話76・22213

狂犬病予防注射済票を装着してください

犬の所有者(所有者以外の人が管理する場合)は、その犬について、国の法律(狂犬病予防法)によって、毎年一回の狂犬病の予防注射が義務付けられています。

予防注射を行った際に、町から、犬の所有者に「注射済票」を交付していますが、この注射済票を犬に装着しておくことも、法律によって義務付けられています。(罰則規定あり)

また、愛犬が行方不明となった場合に、注射済票から飼い主を確認することができ、装着をお願いします。

税を考える週間

国税庁では、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、国税庁ホームページで、さまざまな情報を提供しています。

「税の学習コーナー」では、租税の意義や役割の学習、ゲームやクイズもできます。この機会に、ぜひご家族でご覧ください。

国税庁ホームページ www.nta.go.jp



自衛官募集

募集内容

陸上自衛隊高等工科学校生徒

●一般試験

対象 平成31年4月1日現在で、15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者(平成31年3月に卒業、前期課程修了見込み者含む)

受付期間 平成30年11月1日(木)～平成31年1月7日(月)締切日必着

<http://www.mod.go.jp/pco/shimane>

■問合せ
自衛隊島根地方協力本部
電話0852・21・0015

●推薦試験

対象 一般試験の資格該当者で、中学校長または中等教育学校長が推薦する人

受付期間 平成30年11月1日(木)～平成30年11月30日(金)締切日必着
※詳細は、直接、お問い合わせください。

福祉・保育の仕事就職・転職フェア

対象 福祉職場への就職を希望している人、福祉職場に関心のある人

●各種相談コーナー
ハローワーク、ナースセンター、ミドル・シニア仕事センター、シルバー人材センターによる就職相談・事業所PRブックの配布

日時 11月23日(金・祝)13時～15時30分(受付12時30分～)

※参加無料、申込不要、入退場自由、服装自由

内容 個別就職面談コーナー
各ブースで、事業所概要や採用予定などを説明

■問合せ
島根県社会福祉協議会
電話0852・32・5957

三次高等技術専門校
来てみんさい技能祭

内容 各訓練課の実習場公開・体験コーナー、スタンブラリー(商品あり)、実習作品販売、飲食物バザー、芋ほり、積み木大会、働く車展示など

日時 11月3日(土)10時30分～14時
会場 三次高等技術専門校
(三次市十日市南6丁目14・1)

■問合せ
三次高等技術専門校
電話0824・62・3439

国民年金保険料の免除期間・納付猶予がある方へ
追納で年金額が増やせます

国民年金保険料免除(金額一部・法定、納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間がある人は、保険料を全額納付した人と比べて、老齢基礎年金(65歳から受け取れる年金)の受取額が少なくなります。

将来受け取る年金額を増やすために、免除等期間の保険料は、10年以内であれば、さかのぼって納める(追納)ことができます。追納の申込みや相談は、お近くの年金事務所等まで。

※免除等の承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降追納の場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。

※追納は、古い月のものからの納付となります。

■問合せ
出雲年金事務所
電話0853・24・0045
住民課 電話76・22213

島根県の地域別最低賃金が改定
時間額764円

この最低賃金は、島根県内の事業所で働く常用・臨時・パートタイム・アルバイト等すべての労働者に適用されます。(効力発生日：平成30年10月1日)

最低賃金は、国が法に基づいて定めている賃金の最低額です。

■問合せ
島根労働局賃金室
電話0852・31・1158

AR動画の視聴方法



飯南町HP
QRコード

広報いーなんでは、AR(拡張現実)動画を導入しています。詳しい視聴方法は、飯南町ホームページでご紹介しています。(今月号は5ページに対応写真があります)

今年もやります！

「森林セラピーガイド養成講座」
受講生募集中

昨年大変好評をいただいた新規ガイドの養成講習会です。興味のある方は、お問い合わせください。応募用紙をお送りします。

募集定員 10名

日程 11月25日(日)／森林セラピーの基礎知識、基本ガイド知識

12月9日(日)／危険予知訓練、救急救命・応急手当

※2日間とも受講をお願いします。

応募締切 11月12日(月)

■問合せ

産業振興課 電話 76・2214



山野草コースで一休み



今年3月の養成講座の様子

森林セラピー博学講座

森林セラピーロードの中で、最も人氣のある山野草コース。植栽も豊かで、とても癒される空間です。そのコースに、むらさき草の鉢を6鉢植えました。むらさき草は、絶滅危惧種とされている薬草。出雲風土記の中に、「小田の山にムラサキ有」と記述されており、昔は飯南町の山に自生していたようです。



鉢に植えたむらさき草をコース上に植えました

標高が高いこと、昼夜の寒暖差、クロボク土がむらさき草の生育にあっているようです。将来、飯南町の特産品になることを目指しています。

短歌

頓原公民館短歌教室 九月詠草

歌詠めと後おしくる妻も老い六十三年長くて短かし 藤原 正
待つ雨がポツリポツリと落ちたれば忘れた笑みを妻は見せおり 岡田 繁富
二人めのひ孫も加わり卒寿なる夫の生れ日家族で祝う 片岡 千鳥
電波とは不思議なものよスマホにはひ孫の這い這い動画に写る 千葉トミエ
高温の注意報出でし農道に稲穂のうれる甘き香漂う 景山サチ子
この夏の居座る猛暑に戸惑うも稲穂たわなに色付き始む 三上 朋子
拡がる花火の如し百日紅わが寺庭に和みて見上ぐ 熊谷 允子
雨あがり風のやさしさ心地よしスズ虫の声静もりに聞く 景山 牧栄
透きとおるトンボにおはようと声かけるキラリ輝く物干の先 本間 啓美
面前に小さき蜘蛛の降り来たるそとと逃せり法話の席にて 石川 隆
山も田も緑の中をゆうゆうと白鷺の舞う夏の日の暮れ 安部 徳則
ついたちはお宮参りに暮詣り月の始めの新たなころ 山本 正敏

すこやか

9月届出分

新生児 届出人 地区
安達 遥香(ちん) 大貴(頓原)

やすらぎ

9月届出分

お名前 親族 地区
松田 吉弘様 弘司(小田)
津田 忠利様 清美(赤名)
加藤 延敏様 初枝(町区)
影山 道人様 和典(下来島)
竹村 文夫様 誠(野萱)
吾郷 暉夫様 千ズ子(角井)
大歳 代四郎様 素充(川西)

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

けんかして
にっこりわらって
なかなかあり

頓原小2年 板垣 朱音さん
頓原小4年 板垣 風花さん
頓原小6年 板垣 知親さん
家族名 板垣 正行さん

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今日の表紙

今年で4回目の「佐見かしまつり」。国道を通る度に、あまりの多さに驚かれた方も多いのではないのでしょうか。

かかしの数も当初の10体から、今年は50体が増え「人口より多いんじやないか？」と冗談交じりに話す人も。会場周辺は、地域の皆さんのいきいきとした笑顔と、笑い声があふれていました。



まちのスケジュール

2018年 平成30年 11月分
 ■教育 ■健康・保健 ■文化・体育 ■その他



日	月	火	水	木	金	土
10/28	10/29	10/30	10/31	1	2	3 文化の日
4	5	6	7	8	9	10
■ 頼原中学校文化祭			+ ほっと。Café (来島保健センター) 10:00~11:30 ■ 出雲地区中学校 バレーボール大会 (出雲市) <~8日>	■ 頼原小フリー公開日 + 1歳6ヶ月児健診 (保健福祉センター)	+ オレンジカフェ (保健福祉センター) 14:00~16:00 ◆ 行政相談 (保健福祉センター) * ボルダリング(定期) (交流センターとんぼら) 18:00~20:00 ■ 出雲地区中学校 卓球大会(出雲市)	■ 赤来中学校 カルチャーフェスタ ◆ 紅葉祭 (うぐいす茶屋周辺) <~4日>
11	12	13	14	15	16	17
			+ ほっと。Café (来島保健センター) 10:00~11:30			■ 来島小学習発表会 ■ 志々小まつり
18	19	20	21	22	23 勤労感謝の日	24
■ 赤名小学習発表会		+ 難病サロン ほのり。 (保健福祉センター) 14:00~15:30	+ ほっと。Café (食講座) (来島保健センター) 10:00~13:00			■ 頼原小学習発表会 ◆ 家庭の味まつり (さつき会館)
25	26	27	28	29	30	12/ 1
			+ ほっと。Café (シエルハブ・メゾット) (来島保健センター) 10:00~11:30		■ 赤来中卒業研究 発表会 ◆ はびこ無料結婚 相談会(飯南町役場) 18:30~予約制	

し尿汲取り日		資源物		金属類・粗大物		ガラス類
汲取り地区	汲取り日	収集地域	収集日	収集地区	収集日	収集日
頼 原 志 々	7日(水) 9日(金)	頼 原	21日(水)	頼 原 連 担 地	26日(月)	12日(月)
赤 名	2日(金) 5日(月) 20日(火) 22日(木)			八 神 連 担 地	28日(水)	14日(水)
来 島	12日(月) 14日(水)	赤 来	28日(水)	頼原・八神連担地以外	27日(火)	13日(火)
				赤 名 連 担 地	19日(月)	5日(月)
				来 島 連 担 地	21日(水)	7日(水)
				赤名・来島連担地以外	20日(火)	6日(火)

[頼原地域] 電話72・1401 [赤来地域] 電話76・2441

[いいしクリーンセンター] 電話72・9217

※決められた日時をお守りください。

●町の人口4,914人(前月比-4人) ●男性2,294人 ●女性2,620人 ●世帯数2,053戸 H30.10.1 現在

広報 いーなん 10月号

小さな田舎からの「生命地域」宣言
 笑顔あふれるまち 飯南町



スマホで広報紙を
読まませんか？